

## 「寒河江市立病院新改革プラン」の達成状況を公表します

市立病院では、市民の皆さまに提供すべき医療機能を明確にし、より良い医療を実践していくための指針として、平成29年度から令和2年度までの4年間を計画期間とした「寒河江市立病院新改革プラン」を策定しています。本来、国から次期プランの新ガイドラインが示され、令和3年度から移行する予定でありましたが、新たな方針が出なかったため令和3年度は現行プランを見直しながら、引き続き健全な病院経営に努めました。

この新改革プランの成果を検証するため、毎年、寒河江市立病院新改革プラン評価委員会を開催し、さらなる健全化や目標の具現化に向けてのご意見等をいただきました(コロナ禍により書面開催)。

「寒河江市立病院新改革プラン」を延長した令和3年度終了にあたり、達成状況について下記のとおり公表いたします。

### ◎市立病院の基本理念

**「私たちは、地域住民に信頼され、安全で安心な笑顔の病院をめざします」**

地方の自治体病院を取り巻く厳しい環境の中、市立病院が地域医療の中核的役割を果たしていくため、職員一人ひとりが病院経営を支える柱であること、市民の皆さまの安心や笑顔のための病院であることを共通認識として、病院の機能と必要性を高めてまいります。

### ◎改革の重点目標

**「地域住民の命と健康を守る 信頼される病院」**

**「地域住民に親しまれ、心かよい合う 笑顔の病院」**

**「職員一人ひとりが誇りを持ち、生き生きと働く元気な病院」**

市立病院が、市民の皆さまに良質な医療を継続的に提供していくため、病院の理念や改革の目標を具現化する取り組みを進めると同時に、地域の医療機関との連携や機能分担など適切な医療提供の構想に沿った市立病院が果たすべき役割について、市民の皆さまからの理解をいただきながら、経営健全化を進めてまいります。

### ◎「寒河江市立病院新改革プラン」の中期目標

- ① 患者中心のサービス向上
- ② 地域住民ニーズに合った医療の提供
- ③ 良質な医療の継続
- ④ 魅力ある職場環境の維持
- ⑤ 健全経営のためのシステム構築

## ◎医療機能等指標に係る数値実績

※令和元年度より病床を再編	125床		98床		
(1)医療機能・医療品質に係るもの	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
救急車受け入れ数(件)	489	589	563	629	620
手術件数(件)	215	272	232	218	226
紹介率(%)	37.9	40.4	53.2	60.8	59.4
リハビリ提供数(単位)※20分/1単位	43,631	53,204	50,023	50,631	51,418
(2)その他	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
患者満足度(低:1~高:5)	4.0	4.4	4.3	4.3	4.3
職員満足度(%)	43.0	46.0	46.0	63.0	45.0

## ◎経営指標に係る数値実績

※令和元年度より病床を再編	125床		98床		
(1)収支改善に係るもの	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収支比率(%)	99.8	102.5	99.6	101.6	99.4
医業収支比率(%)	75.4	80.9	78.0	80.6	84.0
他会計繰入金比率(%)	30.0	26.8	27.6	25.1	20.9
(2)経費削減に係るもの	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
後発薬品使用割合(%)	69.8	78.1	81.3	80.7	81.6
材料費の対医業収益比率(%)	12.8	11.1	10.8	10.6	11.0
(3)収入確保に係るもの	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
1日当たり入院患者数(人)	83.3	93.3	84.2	85.2	86.2
1日当たり外来患者数(人)	203.3	219.5	218.8	207.3	217.2
1日当たり一般入院単価(円)	28,465	33,331	37,120	35,700	37,191
1日当たり外来単価(円)	7,684	7,508	7,682	8,086	8,224
一般病床利用率(%)	65.7	75.2	81.5	81.0	82.0
(4)経営の安定性に係るもの	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
医師数(人)	10	10	10	9	9
企業債残高(千円)	391,111	506,889	465,036	388,176	332,079

## 新改革プラン評価委員会(書面協議)

各委員から次の項目に対して、下記のご意見をいただきました。

- ①地域医療構想を踏まえた役割の明確化
- ②経営の効率化
- ③新改革プラン計画期間における病院運営
- ④その他、自由記述でのご意見

### ①地域医療構想を踏まえた役割の明確化について

#### ②経営の効率化について

- ▽目まぐるしく変化する状況の中で、着実に実績を積みあげておられると実感している。
- ▽医療事務作業補助者や看護師の増員等中々できないことを決断され、職員の負担軽減を図られたことは評価したい。
- ▽色々な加算が取れる体制を構築していること、夜勤3名体制での職員の負担軽減のほか、入院患者さんの安心感につながっていること、種々のアンケート実施など経営機運の心構えが見られる。
- ▽目標が達成していない点があり残念。
- ▽回復期病床の拡大やリハビリ体制の充実は、在宅復帰や生活再建に不安を持つ患者にとって、安心感と信頼感につながる。地域の医療ニーズに的確に対応していると思う。
- ▽コロナの感染防止に努めながらサービス向上のためのオンライン面会の実施や、看護師等を増員し職員の負担軽減を図りながら、医業収益をアップさせた点は評価できる。また、地域医療構想の役割を踏まえ、積極的な救急受け入れや紹介率が向上している点なども評価できる。
- ▽一般会計からの繰入金削減(昨年比1億円)は、経営改善に努められた結果であり、評価に値する。

### ③新改革プラン計画期間における病院運営について

- ▽現場部門など管理部門の不断のご努力の成果が十分にできていると思われる。
- ▽高齢化、新型コロナの対応、働き方改革の取り組み等、時勢に即した病院運営に果敢に取り組まれていると感じる。特に看護師の2交代制や時間外の削減、土曜日のリハビリ診療、地域包括ケア病床の拡大等。
- ▽各病院の老朽化、病院の統合問題、個人の意見としては統合が望ましいと考える。
- ▽改革への真摯な取り組みが各数値目標の達成状況に表れていると思う。なお、健全な経営や良質な医療の提供のためには、常勤医師等の確保が重要課題。
- ▽今回の計画期間である5年間の具体的な計画目標に対する達成状況においては、目標

数値に達していない項目があるものの、総合的な評価としては目標達成であるものとする。

▽目標未達成の項目も若干みられますが、内容的にみても概ね達成されていると評価できる。経営健全化に向けた取り組みが着実に図られている。また、紹介率の伸びは、地域の医療機関等との連携が感じ取れる。

#### ④その他、自由記述でのご意見について

▽西村山地域の中核病院として、県立河北病院との新病院構想も出ているようですが、今後の少子高齢化の中、地域医療全体を考えた再編統合が必要になると思われる。また、機能分化も必要になると思われる。

▽市立病院内の改善にも努力され色々な面で改善が見られていると思う。

▽コロナ感染拡大等で先の読めない時代ですが、これからも改善に努力してください。

▽管内5首長の思惑、県の思惑、4病院の思惑が様々であり、まとめることはかなり難しい作業になっていると見受けられる。強力なリーダーシップが必要な時。貴院が主で action を起こし、皆を巻き込みまとめてゆく気概を示す時と思われる。

▽令和3年度の職員満足度の低下が気になる。原因を明確にし、職員のモチベーション up 等の対応が必要。

各委員からいただいた意見を参考にし、新改革プランのさらなる推進を図っていきます。